

A8485	阪急電鉄2300系・冷房・新社紋 分割編成 基本4両セット	予価:24,400円(税別)
		JANコード: 132005 カートン内入数: 12
A8486	阪急電鉄2300系・冷房・新社紋 分割編成 増結3両セット	予価:18,900円(税別)
		JANコード: 132012 カートン内入数: 12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)

実車
阪急2300系は昭和35年より製造された京都線用通勤電車です。神戸線用2000系と共通するボディは片側3扉とアルミ枠が美しい側面窓を持ち、室内には座り心地の良いロングシートが設置されました。制御装置には定速制御・電力回生ブレーキなど当時最新鋭の機器が採用されました。長期にわたる増備と組み換えが行われた結果、側面窓や客室扉、台車や室内等細部の構造に差異が生じ、また制御装置の変更、冷房化、一部の車両の運転台撤去、前面方向幕設置や側面種別表示器の方向幕化などの改造が行われ、車両ごとに多数のバリエーションが存在します。晩年は7両編成が京都線で、4両編成が嵐山線で使用されましたが、平成12年より廃車が始まり平成27年に全ての運用が終了しました。現在は正雀工場でトップナンバー2301を含む2両が保存されています。製品の2325編成は平成27年3月まで京都線の普通、準急、急行用として使用された編成です。編成中ほどの2375車は元先頭車で、灯具類や乗務員室扉こそ撤去されたものの、妻面に先頭車独特の3面折れ形状を残していました。またその2375車に向かい合う2318車は方向幕設置前の前面を最後まで維持していました。

商品概要
・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実
・フライホイール付動力ユニット採用
・ヘッドライト、テールライト、前面行先表示器点灯。LED使用

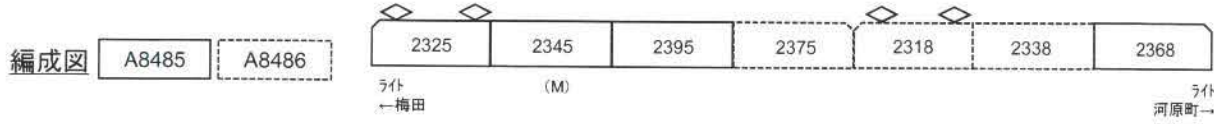
阪急マルーンの通勤車



- 2014年末に引退した2325編成を再現
- 基本セットには更新前面の先頭車2325、2368を収録
- 増結セットには原形前面(2318)及び運転台撤去車(2375)を収録
- 各車の連結面は通路幅の広狭、扉や配管の有無を実車に則して作り分け
- 光沢のあるマルーン塗装を美しく再現

阪急電鉄商品化許諾済

**阪急京都線に
永らく君臨した
名車2300系！
数々の改造を受けた
跡が各所に残る
末期の姿を再現します！**



オプション	幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー自連・灰:F0004
付属品	行先ステッカー